【国・地域別サマリ－イタリア】

# ガイドラインで定量目標を定め、水素の普及に向けた必要投資額を試算している

## 1 削減目標

| 中期目標（NDC） | 長期戦略 |
|---|---|
| ※EU統一目標<br>2030年までに<br>**少なくとも-55%**<br>（1990年比） | 2050年までに<br>**カーボンニュートラル** |

## 1 水素の位置づけ

■ **輸送、産業部門**の脱炭素化に水素を利活用可能

**環境政策名称**

Integrated National Plan for Energy and Climate

## 2 水素・FC政策の全体像

■ 水素を対象に含む**代替燃料インフラ導入法令**を可決。水素インフラの導入促進を加速する

■ 経済開発省(MISE[*1])が2020～2030年までに**約100億€**の投資が必要との試算を発表

- ➢ 金額の半分をヨーロッパのファンドおよび民間からの投資を想定[*2*3]
- ➢ 2031年までに、4,000台の長距離トラックとディーゼル燃料列車の段階的な置き換えによる**輸送部門**での水素適用と、**産業部門**での水素使用が予測されている[*2]

## 3 定量目標

■ 2030年までに**5GW**の水電解装置の設置[*4]

■ **最終エネルギー消費**に占める水素割合の目標を示す[*5]

- ➢ **2030年**に最終エネルギー消費の**2%**まで普及
- ➢ **2050年**に最終エネルギー消費の**最大20%**まで普及

■ FCV等の利用アプリケーションや水素STの定量目標を示す[*6]

| | 2025 | 2030 |
|---|---|---|
| FCV | 25,000台 | 80万台 |
| FCバス | 1,000台 | 1,200台 |
| 水素ST | － | 442台 |

## 4 施策例（予算詳細）

■ **経済開発省**

- ➢ 2020～2030年の間で下記の投資を実施予定
  - 水素製造に対して50億～70億€の投資[*4]
  - 流通インフラの整備に20～30億€の投資[*4]
  - 研究開発に10億€の投資[*3]

■ **研究・開発事業**

- ➢ 国は5つのプロジェクトを支援（8,500万€・107億円）

出典： *1： Ministero dello Sviluppo Economico *2： csiro “Italy-HyResource”(2021/7) *3：REUTERS “Italy drafts guidelines for national hydrogen strategy, document shows”(2020/11) *4： MISE “Strategia Nazionale Idrogeno line Guida Preliminari” (2020/11) *5：IEA “National Hydrogen Strategy Preliminary Guideline – Policies” (2021/7) *6： IPHA “Italy”(2021/12)